

## 入院案内

重症心身障害児（者）病棟は、児童福祉法による「医療型障害児入所事業（指定医療機関）」と障害者総合福祉法による「療養介護サービス事業」として運営しています。入院は、障害者自立支援法施行に伴い、2006年10月より従来の「措置による入院」から「契約による入院」へと移行しました。

手続きにあたっては、まず入院を希望される18歳未満の方は住所地を所管する児童相談所へ「障害児入所施設給付費・障害児入所施設医療費支給申請」をしていただきます。18歳以上の方は、利用者が18歳に達する日の前日にあった、保護者の住所地（市区町）へ障害福祉サービスの「療養介護」の支給申請をします。その後支給決定があった後に、当院への入院手続き（契約）をしていただくことになります。契約は、20歳未満の方は保護者と、成人の方はご本人または成年後見制度により選任された成年後見人（注）との契約になります。

（注）成年後見制度とは、判断力が不十分で意思表示が困難な方を保護し、法律的に支え援助する制度です。成年後見人は裁判所により選任され、ご本人の財産の管理、契約行為などの代理を行う権利を与えられます。詳しくはお近くの家庭裁判所までお問い合わせください。

### 入院時に持参していただく書類について（契約入院）

- 1) 身体障害者手帳、療育手帳
- 2) 健康保険証、福祉医療費受給者証（通称「カク福」）
- 3) 母子手帳
- 4) 利用者負担等の口座振替指定通帳と登録印鑑
- 5) 印鑑（成年後見人、身元引受人、保護者）  
【18歳未満の利用者】
- 6) 障害児入所施設受給者証・障害児入所施設医療受給者証（申請により児童相談所から発行されます）  
【18歳以上の利用者】
- 7) 障害福祉サービス受給者証・療養介護医療受給者証  
※7)の受給者証は利用者が18歳に達する日の前日にあった、保護者の住所地（市区町）に申請をします。  
【20歳以上の利用者】
- 8) 成年後見人決定通知（家庭裁判所より選任の決定がされている場合）

### 入院時に持参していただく日用品について（契約入院）

- 1) 衣類（今まで着ていたもの）
- 2) 車いす、バギー

### 入院日を含め2泊される予定でお越し下さい。

- 1) 病院での生活状況を知っていただき、ご本人様が環境に慣れるためのご協力をお願いします。
- 2) 食事は売店および食堂をご利用下さい。 3) 寝具は病院でお貸しします。（有料）
- 4) ご家庭の事情等で付添宿泊が難しい場合は、前もってご相談ください。

### 面会時間は9：00から20：00迄です。

- 1) 午後8時以降の面会は、緊急時以外はご遠慮下さい。
- 2) 病棟内での食事はご遠慮下さい。面会室でお願いします。
- 3) その他、ご不明な点については、見学时または入院時にご相談ください。

### 交通機関等のご案内

- JR/ 宇部線岐波駅下車徒歩約20分（山陽本線新山口駅から宇部線で岐波駅まで約20分）
- バス/ 宇部市営バス阿知須線（宇部新川～阿知須）または宇部市営バス・サンデン交通バス小郡線（小郡北口～宇部新川駅）山口宇部医療センター入口下車、徒歩約10分（宇部新川駅または小郡駅から約30分）
- 自動車/ 国道2号線バイパス岡屋出口下車、国道190号線を宇部市内方面へ南進し、山口宇部医療センター入口（標識あり）を左折し、約800m（新山口駅から約20分）

※表紙の写真は、吉田浩二さん（きらら東病棟）撮影による「さくら」です。

2014.7.1 作成

# 重症心身障害児（者）病棟

< 医療型障害児入所事業（指定医療機関） >

< 療養介護事業 >



独立行政法人国立病院機構

## 山口宇部医療センター

〒755-0241 山口県宇部市東岐波685

TEL (0836) 58-2300 (代) FAX (0836) 58-5219

ホームページ <http://www.yamaguchi-hosp.jp>

# ようこそ 重症心身障害児（者）病棟 へ！

重症心身障害児（者）病棟は、重度の知的障害および重度の肢体不自由が重複している方を保護し、治療および日常生活の支援・育成・指導をすることを目的とした病棟です。患者さまの生活の質がより向上するよう、治療、看護、療育、リハビリテーションなど、総合的なサービスを提供しています。

## ★診療体制

主として小児科の医師が対応しています。感染症に対する治療から始まり、呼吸障害、えん下障害、上部消化管障害、てんかん、筋緊張、骨粗しょう症にいたるまで、多種多様の対応が要求されています。

近年、気管切開や人工呼吸器装着など、集中治療室同様の処置を要する重症の患者さんが増加しており、また、高齢化と共に、癌になる人も出てきました。そこで、他科の医師と共に、多岐にわたる重症心身障害児（者）の治療に、複数で対応するという体制を取っています。

そして、重症心身障害児（者）の方々がよりよい生活を送ることができるように援助するのが私たちの役目です。



## ★病棟

重症心身障害児（者）病棟は、きらら西病棟・きらら東病棟（平成24年4月開棟）の2つの病棟、合計120床のベッドで運営しています。

入院患者様120名のうち、超重症児（者）・準超重症児（者）は約3分の1を占め、濃厚な医療、看護ケアを提供しています。年齢は幼児から60歳代と幅広く、小児看護から成人看護まで専門的な知識や技術で援助しています。

病状が安定している患者様も含め、一人ひとりのQOLを高めるようにスタッフ全員で援助しています。



## ★リハビリテーション

重症心身障害児（者）の多くは、麻痺や変形が全身に現れます。現在、リハビリでは自分で動かすことのできない関節を動かしたり、姿勢を整えるなどして全身の変形を予防したり、ベッドからの起き上がりや座位姿勢、移動などの手助け、摂食機能の維持・向上のための摂食訓練など、快適な日常生活をおくることができるよう取り組んでいます。

また、当センターの重症心身障害児（者）病棟の特徴の一つとして、超重症心身障害児（者）が多いことが挙げられます。ほとんどの児（者）が自分の意思では体を動かすことが難しく寝たきり状態のため、自力で寝返りをしたり、自分で食事を取ることができません。そのためリハビリテーション科では、PT・OT・STの全療法が関わって援助を行っています。



## ★療育

心身の発達や情緒の安定、知的能力や社会生活技能を伸ばすための、総合的働きかけを療育といいます。個人個人が持っている能力を最大限引き出し、生活の質を向上させるため、年間計画のもと集団や個別の指導・支援を行っています。

また、1年間を通して様々な行事が企画され実施されています。お誕生日・七五三・入学・卒業祝い・成人式など、利用者一人ひとりの人生の節目を、ご家族・職員共々お祝いすると共に、単調になりがちな療養生活に四季折々の行事を通して、季節の移り変わりを肌感じて頂けるように工夫しています。社会見学は、それぞれの病状や興味などにあわせ、社会的経験を豊かにし生活の質を向上させるため、年間計画のもと実施しています。



2012年度 夏行事「警察音楽隊」

## ★在宅支援

在宅支援として、通所事業「マラウ」、短期入所（泊を伴うもの）、日中一時支援（泊を伴わないもの）を行っています。「マラウ」は、ご家庭でお過ごしの方の重症心身障害児（者）の皆様に通所して頂くことによって、必要な医療と共に、お子様の発達についての相談やリハビリ、療育活動など、総合的なサービスを提供します。短期入所、日中一時支援は、保護者の方が、病気、出産、冠婚葬祭などの社会的理由のほか、旅行などの私的的理由のために介護が一時的にできないとき、短期間の入所をすることができる制度です。

## ★学校教育

病院の敷地内には「山口県立宇部総合支援学校山口宇部医療センター内学級」が設置されており、学齢児に対して、心身ともにより豊かな生活が送れるよう、一人ひとりの能力に応じた教育を行っています。また、中学部を卒業された方は、山口県立宇部総合支援学校高等部の訪問教育を受けることができます。学校の運営は、訪問教育制度のもとに運営されていますが、山口宇部医療センターと連携を図りながら、グループでの学習や病棟外での学習など、多様な活動を展開しています。



## 病棟の日課

時間	内容
6:30	起床、経管・経腸栄養注入処置
7:00	朝食
9:00	オムツ交換・排泄訓練 <sup>2)</sup> 、検温等
10:00	入浴（一人2回／一週間）、病棟活動、個別指導、理髪 <sup>1)</sup>
11:45	昼食・食事訓練 <sup>2)</sup> 、排泄介助、自由時間、経管・経腸栄養注入処置
13:00	排泄介助、検温等、水分補給
14:00	グループ活動・設定療育
15:00	オムツ交換・排泄介助
15:30	グループ活動 <sup>3)</sup> ・設定療育 <sup>3)</sup> ・個別指導
15:45	経管・経腸栄養注入処置
16:10	グループ活動 <sup>3)</sup> ・設定療育 <sup>3)</sup> ・個別指導
17:00	夕食・食事訓練、排泄介助、自由時間
18:00	オムツ交換（一部の方）
20:00	オムツ交換、経管・経腸栄養注入処置
21:30	消灯
21:30	オムツ交換（一部の方）

- 1) 理髪は約2月に1回、病棟内で行います。
- 2) 食事・排泄の訓練は必要に応じて行います。
- 3) グループ活動、設定療育は、それぞれの所属されるクラブにより参加回数が異なります。

